

会議録

資料 1

会議の名称	西東京市公民館運営審議会平成29年度第8回定例会
開催日時	平成29年11月22日(水) 18時30分から20時30分まで
開催場所	柳沢公民館 第1会議室
出席者	委員：石田裕子、武司一郎、廣田幸雄、伊尻由起、小安のぞみ、松嶋真、真鍋五十鈴、吉野みさわ、小野修平 職員：大橋館長、平井事業係長、長谷部分館長、山本分館長、水野分館長、星野主査
欠席者	委員：伊藤邦子、倉持伸江、呉世蓮、手塚 成隆、矢野 尊久 職員：鴨志田分館長、神田社会教育主事
議題	(1) 第7回定例会の会議録について(資料1) (2) 報告事項 ①行政報告 ②公民館だより編集室報告 ③都公連関係報告(委員会関係報告ほか) ④利用者懇談会報告 (3) 審議事項 ①事業計画書・事業報告書について(資料2) (資料3) ②事業評価表について (4) 協議・確認事項 (5) 事務連絡及び情報交換
会議資料の名称	平成29年度第8回定例会次第及び通知 資料1 平成29年度第7回 定例会会議録(要旨)(案) 資料2 平成29年度第8回 公民館主催事業計画書 (9件) 資料3 平成29年度第8回 公民館主催事業報告書 (4件) 資料4 利用者懇談会報告 都公連委員会第8回会議の報告 公民館だより 平成29年度第8回公民館だより編集室会議録 西東京市公民館、中央図書館、田無公民館の検討経過について(全員協議会資料) 平成30年度当初予算要求資料 平成28年度西東京市公民館事業評価表(案) 第54回東京都公民館研究大会開催要項 公民館だより縮刷版
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input checked="" type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
傍聴者	<input checked="" type="checkbox"/> 有り(2人) <input type="checkbox"/> 無し
会議内容	
議題	(1) 第7回定例会の会議録 訂正等なく承認。 (2) 報告事項 ① 行政報告 全員協議会が11月13日(月)に開催され、田無公民館・中央図書館、市民会館の今後の方向性について報告した。田無公民館・中央図書館については耐震補強・施設維持改修を行う方向性である。関係機関(公運審、社会教育委員の会議、図書館協議会)の意見を聴取し、年度内に方針決定する予定。 第4回市議会定例会日程：12月1日～19日(一般質問4日～7日、文教厚生委員会8

日、補正予算に係る予算特別委員会(12・13日)

30年度予算要求について。予算規模は対前年比81.1%増の4億5160万円、主な要求は柳沢公民館の空調設備改修、柳沢・谷戸公民館の外壁補修工事、柳沢公民館の陶芸窯交換、芝久保公民館の受変電設備改修。そのほか障がい者青年学級の支援員の謝金項目を新設し、青年期、成人期教育の謝金から充当した。

教育委員会で平成29年度西東京市教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価(平成28年度分)が承認された。報告書は後日配布する。

同じく教育委員会で社会教育課より報告。下野谷遺跡が国史跡に追加指定、高橋家住宅母屋等が国登録有形文化財に登録される。

② 公民館だより編集室報告

委員：会議録に沿って要旨を報告。

③ 都公連関係報告(委員部会関係報告ほか)

委員：公民館だよりを配布したところ、奥津さんの記事に反響があった。

都公連大会のグループ討議のテーマについて議論している。

文部科学省の組織改編で、社会教育課が地域学習推進課になる。社会教育がなくなっていく流れなのか。

新任研修を開催した。

委員：佐藤東京大学名誉教授の講義。異世代、外国人がポイントであると話されていた。

他市の若い職員がやっと希望通り公民館に配属されたと語っていた。

委員：ボランティアの活用についての話が印象に残った。一方ボランティア頼りでもいけないだろう。

委員：責任がとれるのはボランティアではない。

館長：社会教育課がなくなることについては4公連から要望書が出ている。地域学習の推進に関わる事業、組織が自治体にないと、補助金が受けられなくなる恐れがある。

館長部会で研修を行った。

新任研修に43人の参加があった。うち13人は公運審。非加盟市からも参加を得た。負担金ではなく研修費として拠出してもらい再加盟してもらうことが考えられる。

平成30年度の全国公民館研究大会は東京大会として、全公連がすべて担当して行う。11月2、3日に日本青年館で開催する。

第41回全国公民館研究集会(第59回関東甲信越静公民館研究大会)は平成31年8月22日、23日に宇都宮市の市民文化会館を予定している。

第42回全国、第60回関東甲信越静大会は8月にはオリンピックが開催されており、11月中旬過ぎの開催が千葉県公連から提案されている。

都公連内に公民館の今後のあり方を研究していける機関を作っていきたいと研修担当から提案があった。

事務局：15日までに都公連大会の申込みをいただきたい。

④ 利用者懇談会報告

事務局：資料に沿って要旨を報告。

委員：保谷駅前公民館の看板はどこに設置したのか？

事務局：事務室カウンターの上部である。

委員：自分たちは委員として参加すべきか、利用者として参加すべきだろうか。

委員：公運審についての質問等が出れば委員としての発言も必要となるだろう。

館長：利用者懇談会では、公運審についてなど、必要なことは話していかなければならないだろう。

(3) 審議事項

①事業計画書・事業報告書について

平成29年度公民館主催事業計画書 (9件)

【柳沢公民館】

- ・現代社会を考える講座「文学で考える沖縄の現代史」
- ・親子対象講座 みんなの遊び場——ハラハラ！ドキドキ！ワクワク！ひろばに集まれ！
委員：保護者は夫婦と子ども、などでもよいか。
事務局：柔軟に対応する。
- ・障がい理解する講座 みんなおなじにんげん！～ともに暮らす社会を探る～
委員：障がい者は大変だ、という印象を持たれないようにしてほしい。障がい者学級の学級生やボランティアに各回話していただくのもよい。

【芝久保公民館】

- ・防災講座

【ひばりが丘公民館】

- ・映画上映会「月あかりの下で」～ある定時制高校の記憶～

【保谷駅前公民館】

- ・スポーツ講座 生涯健康バレエ講座
- ・食育講座「中・高生クッキング」～朝食とお弁当作りにチャレンジ～
委員：中高生は部活や塾で忙しい。参加者が集まったら経過を知りたい。
事務局：職場体験の中学生の発想からの企画であることも学校に伝えたい。
委員：子ども食堂で米をまとめて所有しているので提供できる。材料費を安くしてあげたい。
- ・食育講座「メンズクッキングいろは」(入門編)
委員：退職者などでなくてもよいか。サークル化するか。
事務局：サークル化できれば望ましい。
- ・公民館ビギナー講座「落語ワークショップ付き保谷駅前寄席」

平成29年度公民館主催事業報告書 (4件)

【保谷駅前公民館】

- ・家族のトリセツ研究講座
委員：バザーの目的は？
事務局：講座の中で手仕事をしながら語り合う時間があり、手作りしたものを販売する。子どもたちが役割を担う場を作る趣旨である。
- ・困難を生きる力に変えるヒント(女性編)～共感と癒しのピアサポート～
委員：今後の方向性について「定期的に開催」の動きは？
事務局：地元の集まりには出にくい人もおり、沿線で開催していきたいと考えている。
- ・第9回保谷駅前公民館「駅前フェスタ2017」
- ・公民館を考える講座「公民館ってどんなところ？」

②事業評価表について

3回にわたる作業部会で作成した評価表を承認。

(4) 協議・確認事項

特になし

(5) 事務連絡及び情報交換

- ・都公連大会参加者確認。石田・伊尻・小野・廣田各委員は出席。

次回の日程について

平成29年度第9回定例会
12月20日(水)18時30分～

於:柳沢公民館 第1会議室